

## 生徒アンケート(後期) R7年度 12月実施

全校	内 容	R7・後期(%)				R7・前期(%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D
	学校での生活について								
1	学校へ行くのが楽しい。	56	35	8	1	61	31	8	0
2	学校のきまりや社会のルールについて学ぶ機会がある。	60	36	4	0	57	38	5	0
3	先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる。	70	27	3	0	71	27	2	0
4	自分が努力したことを認めてくれる先生がいる。	67	31	2	0	66	30	4	0
5	担任の先生以外にも気軽に悩みなどを相談できる先生がいる。	53	32	12	3	50	32	15	3
6	学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される。	37	43	17	3	42	43	12	3
7	好きな教科の授業が一つ以上ある。	71	24	4	1	72	22	4	2
8	授業では考えを発表する機会や話し合う場面が多い。	53	37	8	2	48	44	7	1
9	授業では自分の考えをよく書いたり発表したりする。	21	45	30	4	25	40	30	5
10	相手を見て反応しながら聴いている。	55	41	4	0	56	39	4	1
11	わからないことをクラスの人に気軽に質問しやすい。	74	18	6	2	71	22	6	1
12	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	45	44	10	1	38	49	11	2
13	自分の将来について、自分なりに考えている。	44	37	14	5	42	36	16	6
14	学校行事に意欲的に参加している。	64	30	5	1	50	40	8	2
15	生徒会活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。	59	35	5	1	51	37	10	2
16	部活動に積極的に取り組んでいる。（外部含む）	71	18	6	5	76	20	2	2
17	保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある。	21	41	34	4	23	41	31	5

【改善した点】 【課題となる点】

どの項目もA＋B評価の大きな変化はない。

【考察】

- ・項目8, 12, 14, 15については、Aの割合が上昇している。
- ・項目4「自分が努力したことを認めてくれる先生がいる。」項目15「生徒会活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。」について肯定的評価が5ポイント以上上昇している。

【今後の方向性】

- ・生徒主体の活動の場において、考えを記述したり発表したりする機会を意図的・計画的に設定し、活動の場面に応じて承認や励ましの声かけを行うことで、生徒の自己肯定感の向上を図っていく。